

# 協働の森パートナーズ協定

## 交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with  
Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については  
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：太陽石油株式会社様  
協定森林：「いの町 太陽が育む森」  
開催日：平成31年4月20日（土）  
開催場所：高知県吾川郡いの町清水程野  
参加者数：59名

（その他 高知県・いの町・  
高知中央森林組合の職員の皆様）



2019/04/20

初夏の爽やかな風が吹き抜ける、いの町の「グリーンパークほどの」で恒例の間伐体験とレクリエーションの交流活動イベントが行われました。

まずは間伐体験です。高知中央森林組合の職員の皆様によるお手本を見た後、いくつかの班に分かれて、間伐を行いました。

今回の森林は22年生のヒノキ林です。密度が高くなっているため、間引いて適切な密度に調整します。作業中、「なぜ間伐が必要なんですか？」と参加者の方にご質問いただきました。森林は人や環境にとって、とても大切な働きをしていますが、放置して荒廃するとその働きが十分に発揮されなくなります。人の手で森林を健全に保つことが大切、ということを考えるきっかけが、この間伐体験で生まれていました。林業職員としてとてもうれしく思いました。



右の方がノコギリで間伐中です。周りの班員からのアドバイスをもらいながら切り進めます。まっすぐ切るのが難しいんです。切り口から漂うヒノキの香りに癒やされました。

間伐の後はお楽しみの昼食です。地元の吾北地区農漁村女性グループ研究会の皆様による、高知の食材をふんだんに使ったお料理のバイキングでした。しし汁も好評で、とてもおいしかったです。

昼食会場のログハウスは  
森林生態学習館です。



ミウガやタケノコなどの田舎寿司、イタダリの炒め物などが並び、県外から参加の皆様には目新しいお料理だったのではないのでしょうか。

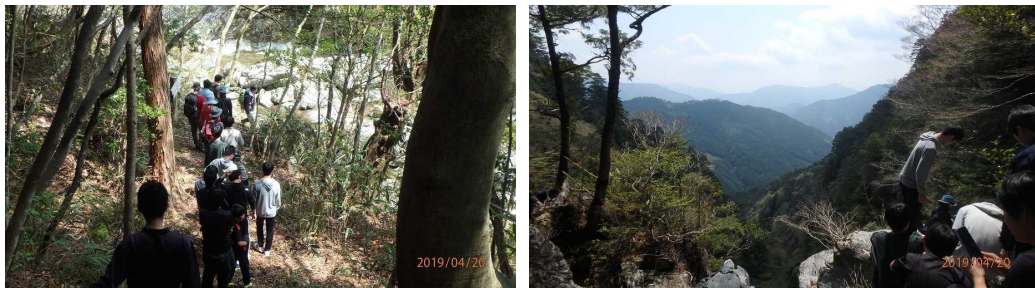


午後からはレクリエーションです。

トレッキング、バームクーヘン作り、森林学習、植樹、薪割り体験、スモア作りが行われました。レクリエーションの一部をご報告します。

### ～トレッキング～

山の中の遊歩道を散策しました。木漏れ日の中、道の脇に咲く草花や、途中の沢や景色を見ながら約1時間の道のりを満喫しました。地元で有名な東滝も見えました。



### ～バームクーヘン作り～

生地を竹の棒に付けて、炭火で焼き、また生地を付けてまた焼いて・・・と繰り返すこと十数回！下の写真のように、はじめは薄かった生地が、だんだんと大きくなっていき、ついにふわふわのバームクーヘンが完成！思い思いの形に切り分け、できたてを頬張りました。



### ～スモア作り～

スモアは、キャンプでお馴染みのおやつです。直火で炙って溶けたマシュマロを板チョコとともにビスケットに挟んで完成です。熱々でとろとしたマシュマロがたまりません。コーヒーを片手にいただきました。



楽しい時間はあっという間でした。また来年もお待ちしています！

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with  
Environmentally Progressive Companies.